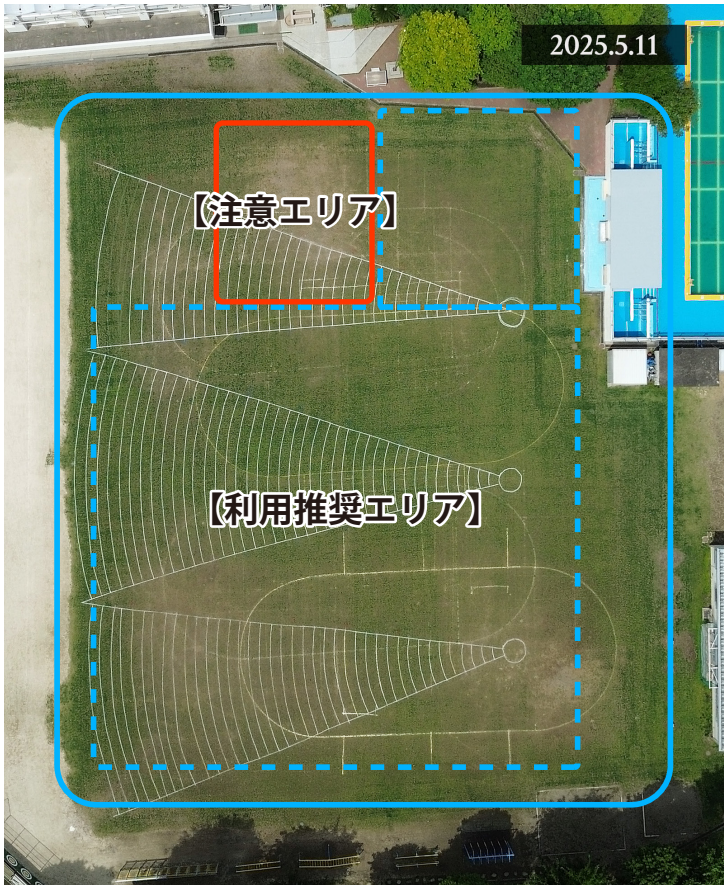
2025.5.11 芝生の様子

2025.4.27 芝生の様子

1 年前の同時期の芝生の状況と比べると、秋に種まきをし春まで残った冬芝の量が少なく、冬の間の夏芝のダメージがやや大きいです。
所々にある砂地が多いところは、夏芝があまり生えていないところです。特に北側の【注意エリア】の辺りは日を追うごとに、芝生が減り、砂地が増えていますので、できるだけ利用しないよう、配慮をお願いします。
体育の授業で 1 クラスで利用する場合や、ドリブル、パス練習、ダッシュなど、繰り返しの利用は校舎側を控え、運動場中央から南側の芝生が多く生えているところを利用してください。運動場全体をまんべんなく利用し、削れて土が見えているところには、積極的に目土をしましょう。

校庭利用の参考　　2025.6.10（火）まで予定



https: //shibafu.jp/state/

裸地 (土が見えているところ) や芝生が傷んでいるところを繰り返し利用することで、芝生が育ちにくくなり、さらに裸地が増え、地面の凸凹が増え続けます。

裸地、地面の凸凹が増えることで、**転びやすくなったりして、ケガをしやすく**なります。

ケガを減らすのはもちろん、利用制限期間や養生期間をできるだけ減らすためにも、**芝生が元気なところを積極的に利用しましょう。**

【利用推奨エリア】
利用を推奨するエリア

【利用推奨エリア】(芝生が非常に元気なエリア)
繰り返し激しい運動をしても問題がない
積極的な利用を推奨するエリア

【注意エリア】
繰り返し激しい運動などをできるだけ控えるとよいエリア

【要配慮エリア】
繰り返し激しい運動をしたり、体操、集合場所にするのを避け、可能な限り利用を控えるとよいエリア